



# 学校だより

第1号 令和4年4月25日  
小金井市立小金井第一中学校  
小金井市桜町2-3-15  
TEL 042-383-1161  
FAX 042-382-0401

ホームページ <http://www.koganei.ed.jp/~kogan1js/>

## 「笑顔あふれる学校」を目指して

小金井市立小金井第一中学校長 山中 栄治



春うららかな日差しに包まれ、草花も勢いよく芽吹く中、令和4年4月6日(水)に始業式、翌7日(木)に入学式を行い、教育活動が始まりました。新しい学年、学級になり、期待と不安が入り混じった複雑な心情でいることとは思います。一日も早く環境の変化に慣れ、学校生活を軌道に乗せていってほしいと思います。

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。学校は、学習をするところではありますが、集団生活を通して人と人との関わりを学ぶ所でもあります。様々な場面の中で積極的に学んでください。小金井一中の先輩たちは、皆で考えたり工夫したりしながら日々の学校生活を充実させています。新入生の皆さんも、学習や運動会・ふじがね祭などの学校行事、生徒会活動、部活動など、前向きに挑戦し成長してほしいと願っています。

新2年生、3年生の皆さん、進級おめでとうございます。始業式から、上級生として素晴らしい姿を見せてくれました。新入生を温かく迎えようと、校舎内の掃除や式場の準備など、進んで取り組んでいました。新3年生は「小金井一中の顔」として、新2年生は、3年生を支え1年生に手本を示す学年として「当たり前のことを当たり前でできる」姿を見せながら、全校生徒の力でより良い小金井一中を作り上げていきましょう。

新型コロナウイルスまん延防止等重点措置が3月21日に解除されましたが、来月5月22日(日)までリバウンド警戒期間が設けられています。本年度もマスクの着用、検温、手指消毒、給食での黙食、校舎内の換気等、感染対策に取り組んで参ります。また、コロナ禍後の教育活動を見据えながら学校行事や学年単位の行事等を教育目標達成の視点から見直していく予定です。

最後になりましたが、今年度も学校の教育活動の充実に向けて教職員一同力を合わせて取り組んで参ります。保護者の皆様には、コロナ禍での教育活動で、今年度もご無理を申し上げることもあるかと思いますが、ご理解とご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

### 学校教育目標

現在を見つめ、未来を創造する心身ともに健康で民主的な人間を育成するように努める。

- ・すすんで学び考える人になろう。(重点目標)
- ・広く思いやる人になろう。
- ・自ら鍛える人になろう。

今年度は、学校評価や生徒アンケート等において分析し、課題を把握した結果「すすんで学び考える人になろう。」を重点目標としました。必要な情報を収集してまとめる力があるので、まとめた情報を基にしながら自分なりの考えを発信する力をさらに伸ばしたいと考えています。そこで、根拠に基づいて主体的に学び考える力をICTの活用も取り入れながら育み、来年の3月、より多くの生徒の笑顔を見ることができるようになればと思っています。

令和4年度 教職員異動  
転出者

転入者

令和4年度 教職員組織

## 一中にふれて



小金井一中に赴任して2週間。最近、やっと学校の周りに目を向ける余裕ができました。まず、驚いたのは学校の敷地隅にある「東京都水道局桜町水源」。すごい、こんな近くに水道の水源があるとは。それも学校の校地内にあるのか。水源といえば利根川や多摩川のような川の上流で遠くにあるものと信じて疑わない私にとって、それはとても衝撃的でした。しかし考えてみれば地名「小金井」の由来は黄金の井戸なわけで、自然の恵みは今でも変わらない。そう思うと小金井一中にも黄金の井戸があるのは当然なことに思えてきます。

I組の校外活動の引率、向かうは「江戸東京たてもの園」。学校を出て北に向かうと玉川上水にぶつかります。上水に沿った遊歩道を歩きながら、玉川兄弟ら古人の苦勞をしのびます。小金井街道に架かる、小金井橋。なるほど、帰りにつかうバス停「小金井橋」は玉川上水に架かる橋なのかと納得したり、橋を渡ってすぐの「小金井桜の碑」を見ては、かつてから不思議に思っていた小平市に「花小金井」のあることを理解したりと発見や驚きの連続です。生徒にとっては日常なのでしょうが、歴史、自然の豊かさをぜひ知ってほしいと思います。(副校長 佐藤)

## 入学式



4月7日に行われました第76回入学式において、新入生を代表して「誓いの言葉」を行った くん の言葉を紹介します。

### 新入生誓いの言葉

風に舞う花ふぶきがまぶしい今日、私達155名の新入生は無事に入学式をむかえることができました。本日はこのような立派な入学式を行っていただきありがとうございます。私達は小学校での様々な経験を経て、今、この場に立っています。

小学校最後の学芸会は今までと違ったものでした。コロナ禍ということもあり、声を出せない演劇でした。録音されたテープに合わせて、動き、間を考えながらの劇になりました。初めての挑戦ということもあり、困惑の気持ちが強く、最初の練習では、上手く流れが掴めませんでした。ですが、先生方、学年のみんなで練習を積み重ねた結果、成功を収めることが出来ました。

先日、私達は小学校を卒業しました。中学は三年間ということ、きっとあつという間に過ぎていくことだと思います。不安もありますが、どんな毎日が待っているのだろうと期待もあります。一日一日悔いのないよう、新しいことに挑戦しながら、勉強や部活動に励んでいきたいです。

そこで二つのことを心がけていきます。一つ目は学業に一生懸命に取り組んでいきます。中学校では小学校より授業内容が難しくなります。勉強をする中で分からないこと、苦手なことがあればそのままにせず、自分で調べたり、友達と教え合ったりして、その都度解決することで苦手意識を取り除き、学習生活を自分で整えていきます。二つ目はマナーと礼儀です。挨拶など、できて当たり前のことを行うことがこれからの人生において自分の成長の糧になると思います。当たり前のことができる人間になることを目標にし、さらなる抱負や決意に向かって中学校生活を充実させたものにします。

最後になりましたが、これからお世話になる先生方、先輩方、私達新入生を温かい目で見守り、ご指導くださいますようお願いいたします。

令和四年四月七日

新入生代表



新入生呼名



誓いの言葉



歓迎の言葉